

# 地域と農の未来を耕す 特別な1泊2日。



- “農泊”の最前線を体験し、ヒントをつかむ実践型プログラム -

茨城県内の先進事例を訪れ、体験と対話を通じて、農泊や地域事業のリアルに触れてみませんか？  
プレイヤーと深く関わることで、あなた自身の次の一歩が見えてくるかもしれません。



農泊・都市農村交流 実践型プログラム 受講者募集中！

こんな方におすすめ！

- ◎ 農泊や地域ビジネスに興味があり、具体的な一歩を踏み出したい方
- ◎ インバウンド対応や地域資源を活かした観光に取り組みたい方
- ◎ 他地域の実践者や同じ志を持つ仲間とつながりたい方 など



【第1回】

2025年 **11/1<sup>土</sup> - 11/2<sup>日</sup>**

【里山ロングステイ】長期インバウンド受け入れの実践

視察先 **まったり～村の小さな農園@常陸太田市**

定員 **20名**

参加費 **3,000円(税込)**



【第2回】

2026年 **1/31<sup>土</sup> - 2/1<sup>日</sup>**

古民家から見える、新しい「観光」のかたち

視察先 **古民家 黒澤永之丞 Einojo@笠間市**

定員 **10名**

参加費 **3,000円(税込)**

※各回に参加可能です。

※参加費にはプログラム受講費、食費（朝/昼/夕）、保険費が含まれております。

※応募者多数となった場合は、抽選とさせていただきます。

※参加費は当日現金にて支払いいただきます。宿泊施設を確保しておりますので、当日キャンセルは極力お控えください。

※小雨決行、荒天の場合は中止もしくは延期とさせていただきます。

※各回の詳細は裏面をご覧ください。

《主催》茨城県農林水産部 農地局 農村計画課

《企画運営》株式会社FRASCO

《申込・お問い合わせ》事務局：株式会社FRASCO 北関東支社（担当：浅野）

E-mail: frasco.co.jp@gmail.com / Tel: 082-258-5448 ※営業時間 平日9時～18時

申込みはこちら▶



## 第1回

2025年11月1日（土）～11月2日（日）  
@まったり～村の小さな農園（常陸太田市小菅町1215）



まったり～村の小さな農園  
北山 郷子さん

### 【里山ロングステイ】 長期インバウンド受け入れの実践

（視察先プロフィール）

縄文時代から集落のあった里山で、無農薬の米と在来種の豆を栽培する農家の日常に入って暮らしの擬似体験を提供。WWOOF等を活用し、多国籍で長期のインバウンド受入実績も多数。



#### ■プログラムの特徴

- ・ 農作業や囲炉裏ごはんなど、自然と共にある“暮らし”を五感で体験可能！
- ・ 海外からの長期滞在者を多数受け入れており、国際的な視点での農泊運営を学べる
- ・ 移住者自身が築いた場だからこそ、地域で暮らし働くリアルなヒントが得られる



## 第2回

2026年1月31日（土）～2月1日（日）  
@古民家 黒澤永之丞 Einojo（笠間市池野辺1633-1）



古民家 黒澤永之丞 Einojo  
柴沼 淳さん

### 古民家から見える、 新しい「観光」のかたち

（視察先プロフィール）

ニュージーランドに1年、台湾に14年。農村に行けばどこにでもあるような普通の一軒家をグローバルな視点で見つめ直し、「何もない田舎」に価値を与えている。特に台湾からのお客様が多く、YouTuberも来訪している。



#### ■プログラムの特徴

- ・ 観光客の約8割が台湾から訪れるなど、インバウンド受け入れのノウハウを学べる
- ・ 餅つきや囲炉裏料理など、日本の“暮らし文化”を体験に昇華させる工夫が学べる
- ・ 空き家を活用した一棟貸し宿の運営から地域資源を生かした観光ビジネスのヒントが得られる

